

# RM-P1253 リモコンチェンジャー

## 取扱説明書

—お買いあげいただきありがとうございます—

本機の機能をフルに生かすために、この「取扱説明書」をよくお読みいただきますようお願いいたします。

### 特長

- 1台のリモートコントローラ(RM-P1251など)で複数台の回転台・レンズが制御できシステム性に優れています。
- 回転台・レンズの切替制御は映像信号切替器(SW-202など)と連動でき操作性に優れています。
- リレーボックスとの接続はツイストペアケーブル1本(2本の線)で接続でき工事に優れています。

### 正しくお使いいただくためのご注意

- この商品には保証書を別途添付してあります。記載内容をご確認いただき、大切に保存してください。

### 安全上のご注意

- 本機を改造したり、カバーをはずしたままでの使用は危険ですのでしないでください。
- 本機の内部に燃えやすいもの、水、金属などが入らないようにしてください。故障の原因になりますのでご注意ください。
- 万一、本機に異常(異常な音、におい、煙等)があった時は電源スイッチを切り、すぐにお近くのビクターサービスにご連絡ください。

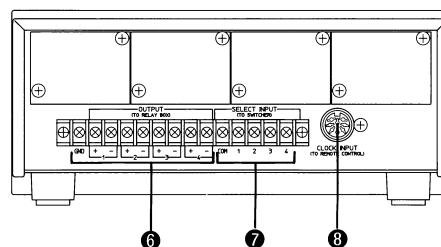
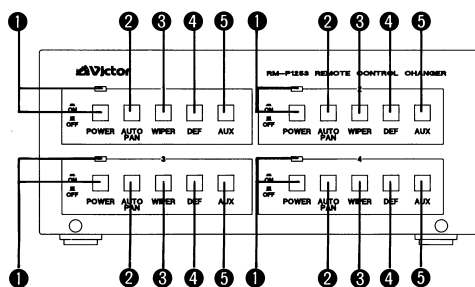
### 取り扱い上のご注意

- 本機は別売リレーボックスRB-5127、RB-5128、リモートコントロールユニットRM-P1251に適合します。他のリレーボックス、リモートコントロールユニットなどに接続するときは仕様を満足することを確認して使用してください。
- 強い電波な磁気の影響  
ラジオやテレビの送信アンテナ、変圧器やモーターなどの強い電界、磁気の近くでご使用される場合、誤動作することがあります。このような場合磁気、電界遮蔽を本機とリレーボックス間の接続ケーブルに設けてください。
- リレーボックスに接続される機器により機能しない操作部ができます。  
AUTO PANを持たない回転台、ワイパー、デフロスターを持たないハウジングなどがあります。そのような場合本機の操作部を操作しても機能しません。
- 本機のSELECT INPUTに2つ以上の信号を入力した場合正常に動作しないことがあります。

### 各部の名称と働き

フロントパネル側

リアパネル側



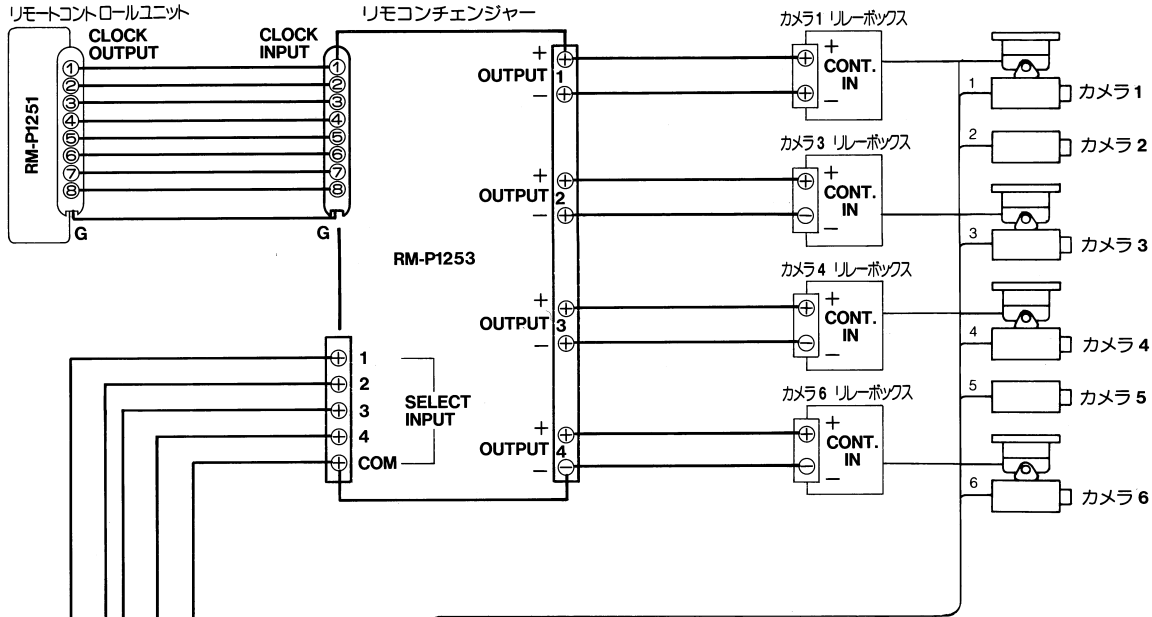
- 1 (POWER)電源スイッチおよび表示灯  
電源の入/切(ON/OFF)スイッチです。  
"ON"側にすると表示灯(LED)が点灯し電源が入になり、カメラに電源が供給されます。
- 2 (AUTO PAN)オートパンスイッチ  
回転台を自動往復水平回転させるスイッチです。
- 3 (WIPER)ワイパースイッチ  
カメラハウジングのワイパーを動作させるスイッチです。
- 4 (DEF)デフロスタースイッチ  
カメラハウジングのデフロスター電源を入/切させるスイッチです。
- 5 (AUX)予備スイッチ  
このスイッチを入にするとリレーボックスのAUX OUTにメイク切点ON信号が出力されます。カメラのAGC動作、逆光補正動作などのリモートコントロールに応用できます。

- 6 (OUT PUT)アウトプット端子  
対応するリレーボックスと接続します。  
GND : 接地します。  
+ : リレーボックスのCONT. IN+と接続します。  
- : リレーボックスのCONT. IN-と接続します。
- 7 (SELECT INPUT)選択入力端子  
接続されたリモートコントロールユニット(RM-P1251など)のリモートコントロール信号をどのリレーボックスに出力するかを選択する信号の入力端子です。
- 8 (CLOCK INPUT)クロック入力コネクター  
リモートコントローラ(RM-P1251など)のCLOCK OUTPUTに接続します。

## 接続方法

- 本機とリモートコントロールユニット(RM-P1251など)との接続には添付の8P DINコネクタ(QMC0888-012)をご使用ください。
- 本機とリレーボックスとの間の接続ケーブルにはツイストペアケーブル、インターホンケーブル、局内ケーブルのうちの2本などを使用することができます。
- 本機とリレーボックス間の接続ケーブルの設置には雑音に配慮してください。  
本機に使用している接続ケーブルと他のケーブルなどとはできるだけ離す、局内ケーブルなど多芯ケーブルを使用するときとはとなりどうしの線を利用し他の信号の影響を受けないようにする、インターホンケーブルなどは擦って使用する、など雑音に配慮してください。
- SELECT INPUTに適合する信号はSW-202、TM-9030、TM-9060、TK-D500BのSELECT OUT信号です。  
SW-501、SW-502のSELECT OUTを使用するときは本機の内部切換えなどが必要です。

### カメラ1、3、4、6に回転台が設けられているときの例



注) SELECT OUTPUTまたはCONTROL OUTPUT端子と映像信号の関係を下表に示します。

商品型番	映像信号番号										COM	適合プラグ
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
SW-202	1ピン	2ピン	3ピン	4ピン	5ピン	6ピン	7ピン	8ピン	9ピン	10ピン	13ピン	13P DIN SSV1362-001
TM-9060	1ピン	2ピン	3ピン	4ピン	5ピン	6ピン					7ピン	8 P DIN QMC0888-012
TM-9030	1ピン	2ピン	3ピン								7ピン	8 P DIN QMC0888-012
TK-D500B	3ピン	4ピン	5ピン	6ピン							1ピン	8 P DIN QMC0888-012

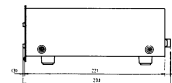
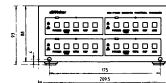
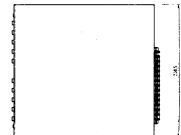
## ラックマウントについて

- 別売UC-P1012を使用してEIA19インチラックに収納できます。

## 定格

クロック入力: RM-P1251などに適合する特殊信号  
 切替入力: メイク切点信号(DC 9 Vが10kΩで加えられる)  
 制御出力: RB-5127、RB-5128などに適合する特殊信号  
 電源: DC15V  
 電力: 1.2W  
 周囲温度: -10~+50°C(動作)、0~+40°C(推奨)

外形寸法図:



お客様ご相談センター

〒113 東京都文京区本郷3丁目14-7 ビクター本郷ビル 電話(03)5684-9311

〒543 大阪市天王寺区小橋町10-16 大阪ビクタービル 電話(06)765-4161

特機事業部

〒192 東京都八王子市石川町2969-2

電話(0426)42-4111(代表)

SS96553-001

### 特約店様へ

- 設置の前にこの説明書および取扱説明書をよくお読みください。
- 本機のSELECT INPUTに適合する信号はSW-202、TM-9030、TM-9060、TK-D500BのSELECT OUT 信号です。SW-501、SW-502のSELECT OUT信号に接続するときは下記内容で設置してください。

### 〈安全上のご注意〉

- 接続する機器 (RM-P1251、TM-9060、TK-D500Bなど) の電源ケーブルをACコンセントから必ずはずしてから設置してください。

### 〈接続方法〉

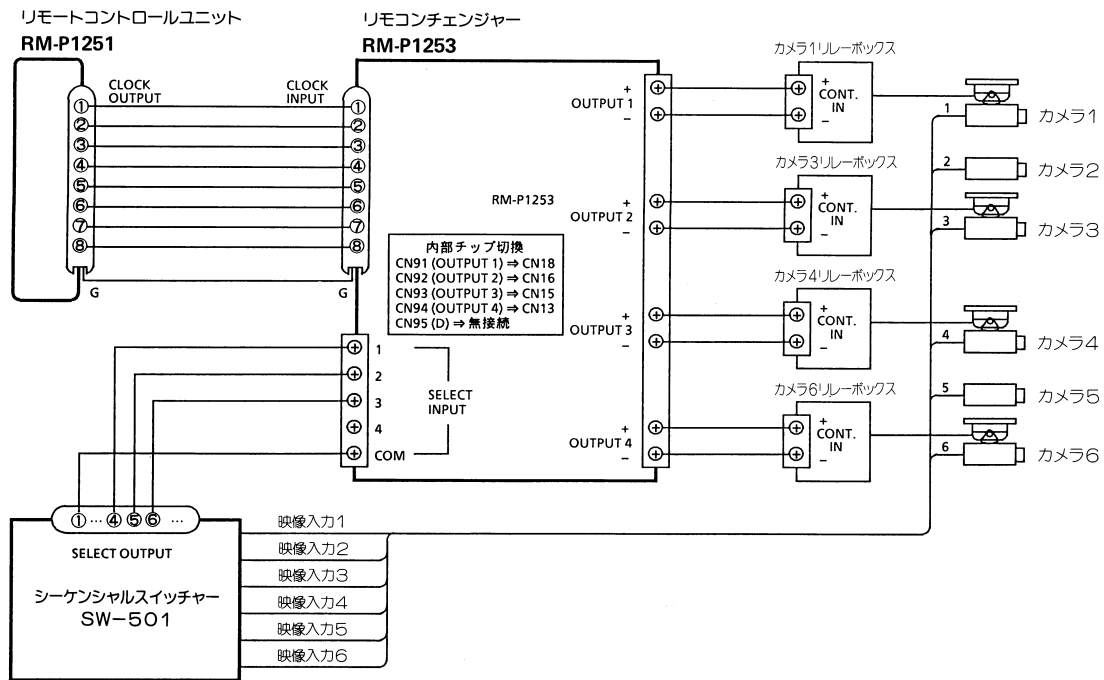
SW-501、SW-502のSELECT OUT信号は下表に示すように符号化されています。LはGND (①ピン) と接、Hは、GNDと開を示します。

SELECT OUT信号の 名称及びコネクターピン番号	SW-501、SW-502 のスイッチ選択番号																			
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
A ④ピン	H	L	H	L	H	L	H	L	H	L	H	L	H	L	H	L	H	L	H	L
B ⑤ピン	H	H	L	L	H	H	L	L	H	H	L	L	H	H	L	L	H	H	L	L
C ⑥ピン	H	H	H	H	L	L	L	L	H	H	H	H	L	L	L	L	H	H	H	H
D ⑦ピン	H	H	H	H	H	H	H	H	L	L	L	L	L	L	L	L	H	H	H	H
E ⑧ピン	H	H	H	H	H	H	H	H	H	H	H	H	H	H	H	H	H	L	L	L

本機は下表に示す符号化された信号の解読器を内蔵しています。LはSELECT INPUT COMとの接を示します。

ONとなるCN番号	CN18	CN17	CN16	CN15	CN14	CN13	CN12	CN11
SELECT INPUT 1	H	L	H	L	H	L	H	L
SELECT INPUT 2	H	H	L	L	H	H	L	L
SELECT INPUT 3	H	H	H	H	L	L	L	L

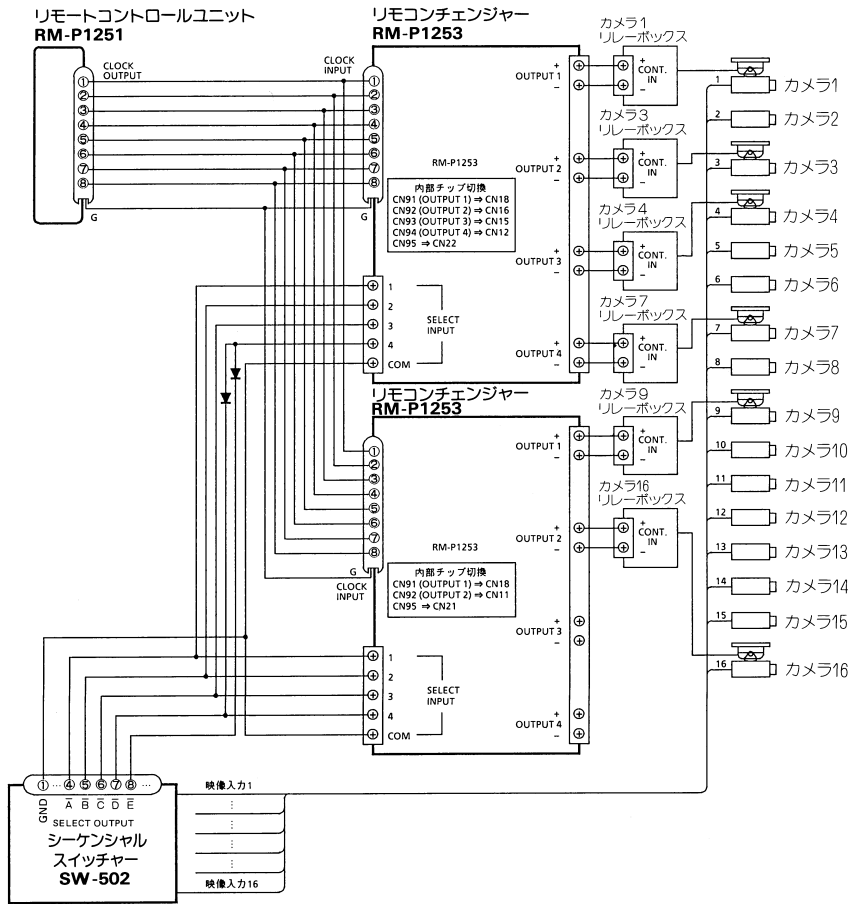
### ●SW-501との接続例(回転台台数4台以下の例) (カメラ1、3、4、6回に回転台があるときの例)



●SW-502との接続例(回転台台数4台～8台の例)(カメラ1、3、4、7、9、16に回転台があるときの例)

- リモートコントロールユニットRM-P1251で最大2台のRM-P1253が駆動できます。SW-501、SW-202、TM-9060を使用した時も下図に示すRM-P1251、RM-P1253間の接続により5台以上8台までの回転台のリモコンチェンジャーが可能です。
- SW-502とリモコンチェンジャーを使用するときはカメラ番号1～8、9～16、17～20のグループでリモコンチェンジャーが必要となります。(例2台の回転台をカメラ番号2(1～8のグループ)、カメラ番号10(9～16のグループ)に設けた場合リモコンチェンジャーが2台必要となります。)
- SW-502と接続するときSELECT INPUT端子4の接続、内部チップCN95の切換は下表を参照してください。

	カメラ番号1～8のリモコンチェンジャー	カメラ番号9～16のリモコンチェンジャー	カメラ番号17～20のリモコンチェンジャー
SELECT INPUT 端子4の接続			
CN95の接続	CN22	CN21	CN21



●SW-202、TM-9030、TM-9060、TK-D500Bとの接続

- 取扱説明書の接続方法に従って接続してください。
- 内部チップ切換の必要はありません。出荷での接続は次のようになっています。

**CN91(OUTPUT1)→CN17      CN92(OUTPUT2)→CN16**  
**CN93(OUTPUT3)→CN14      CN94(OUTPUT4)→CN22**  
**CN95(D)→無接続。**

**日本ビクター株式会社** 特機事業部

所在地 〒192 東京都八王子市石川町2969-2  
電話 (0426) 42-4111 (代表)